

記載例

小口径井戸使用状況報告書内訳表

(○○ 年度)

1. 井戸の現況及び稼働状況

井戸の名称	井戸の現況					稼働状況(日)												備考	
	ストレーナーの位置(m~m)	井戸の設置年月日	揚水機の型式	揚水機 の原動機 の定格出力(kw)	揚水機 の吐出口 の断面積(cm ²)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
1号井戸	50~55	S61.2.5	水中モーター	2.2	4.9	16.0	16.0	18.0	19.0	20.0	19.0	18.0	17.0	17.0	16.0	17.0	17.0	210	
2号井戸	48~51	S61.2.10	水中モーター	2.2	4.9	16.0	16.0	17.0	18.0	19.0	19.0	18.0	16.0	17.0	15.0	16.0	16.0	203	

地表面から採水部(上端から下端まで)の位置を記入してください。

エアリフト、タービン、うず巻、ボアホール、水中モーター等の揚水機型式を記入してください。

揚水機の稼働日数を記入してください。

2. 地下水揚水量(月間日最大揚水量:m³/日)

井戸の名称	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	事業所名
		1号井戸 01	4日 20	11日 18	8日 25	14日 26	21日 33	14日 28	8日 24	29日 21	6日 23	18日 20	25日 18	
2号井戸 02	3日 15	18日 16	9日 15	15日 20	8日 22	7日 21	9日 18	28日 16	3日 15	25日 16	22日 15	1日 15		
事業所	4日 31	11日 32	8日 35	14日 43	22日 50	15日 44	3日 38	29日 32	6日 30	18日 31	20日 28	7日 27		

各々1ヶ月の間で例外許可井戸毎に一番多く地下水を揚水した日及びその日の揚水量を記入。

各々の月1ヶ月の間で事業所全体が一番多く地下水を揚水した日及びその日の揚水量を記入。転換小口径井戸が2本ある場合、必ずしも井戸の欄に記入した数値の合計とはならないので注意。

地下水揚水量(月間揚水量:m³/月)

井戸の名称	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均揚水量(m ³ /日)
		1号井戸 1	421	433	420	441	460	481	455	442	438	442	436	
2号井戸 2	320	325	330	332	345	382	353	341	332	330	335	342	4,067	

年間総揚水量を365日(うるう年にあつては366日)で除した数値を小数点以下四捨五入し記入してください。

- ストレーナーの位置については、地表面から採水部(上端から下端まで)の深さを記載し、採水部が2箇所ある場合は、最も深い位置を記載すること。
- 揚水機の型式については、エアリフト、タービン、うず巻、ボアホール、水中モーター等の型式を記載すること。
- 揚水機の吐出口の断面積については、揚水機本体の水が最後に通過する部分の断面積を記載すること。
- 揚水設備の現況及び稼働状況の表の備考欄については、休止の揚水設備に係る休止理由を記載すること。
- 月間日最大揚水量については、井戸ごと及び事業所ごとに、その月においていちばん揚水量が多かった日及びその日の揚水量を記入すること。
- 平均日揚水量については、年間総揚水量を365日(うるう年にあつては366日)で除したものを記載すること。

欄外の任意の箇所に、連絡責任者の所属・氏名・電話番号を記載してください。

連絡責任者
所属 ○○課
氏名 ○○○○
電話番号 ○○○-○○○-○○○○

年間総揚水量(m ³ /年)	9,367
平均日揚水量(m ³ /日)	26
年間日数	365